



# ネットで被爆者の声を

## お聞きください!

被爆者284人が なまなましく語る ヒロシマ ナガサキの実相



証言001より 当時19歳

流れ星がヨ一流れるんです、前の晩にね。

証言010より 当時49歳

大急ぎで電車から降りて、汽車に乗ろうと思って、丁度地下道の真ん中へ行ったときに…

証言015より 当時27歳

恐る恐る顔を上げて見るといって、峠の上の方で、モクモク、モクモク、ムクムク入道雲が上がってるんですねえ。

証言019より 当時49歳

青い火がパラパラ、パラパラ上から落ちて来る。不思議な事やね。

証言021より 当時47歳

暫くすると、その川から、2メートル位の直径の川の水が、竜巻になって100メートル近く、上へビューッと巻いて上がるんですね。

証言034より 当時16歳

その中学の1年生、2年生位のちっちゃいのが、全身も

う焼けて、風船の様に膨れてますね。皮はボロボロ下がってる。

証言040より 当時26歳

そしたらもう広島駅の方から、俗にいう、ユレーイ、皆手を上げて、ブルブル震えながら、焼けた服着て、ゾロゾロゾロゾロ来るんですよ…

証言054より 当時14歳

『ホラー、死ぬわ、足の方へ火が着いて来たから』

証言079より 当時28歳

眼球を指つまんで元の眼窩の中収めてそれで済むもんでもないことも分かつるし。

証言098より 当時6歳

「はだしのゲン」の作者 中沢啓治さん  
親父の、あの、頭蓋骨をね、手に持ったけどね、『わあ、これ親父の骨だな』ってというようなね、まあそれだけです。

※ホームページで、のべ394にわたる

すべての証言をお聞きいただけます。



音声作品制作：伊藤明彦（1936年東京生まれ。長崎で入市被爆。元放送記者。東京都調布市在住）

ホームページ制作：古川義久（1954年長崎市生まれ。被爆二世。コピーライター。埼玉県所沢市在住）

文字起こし：ボランティア・グループの皆さん



# What happened in

In the summer of 1945 ?

# Hiroshima and Nagasaki

284 A-bomb victims tell their stories  
vividly and impressively !

## V O S H N . c o m

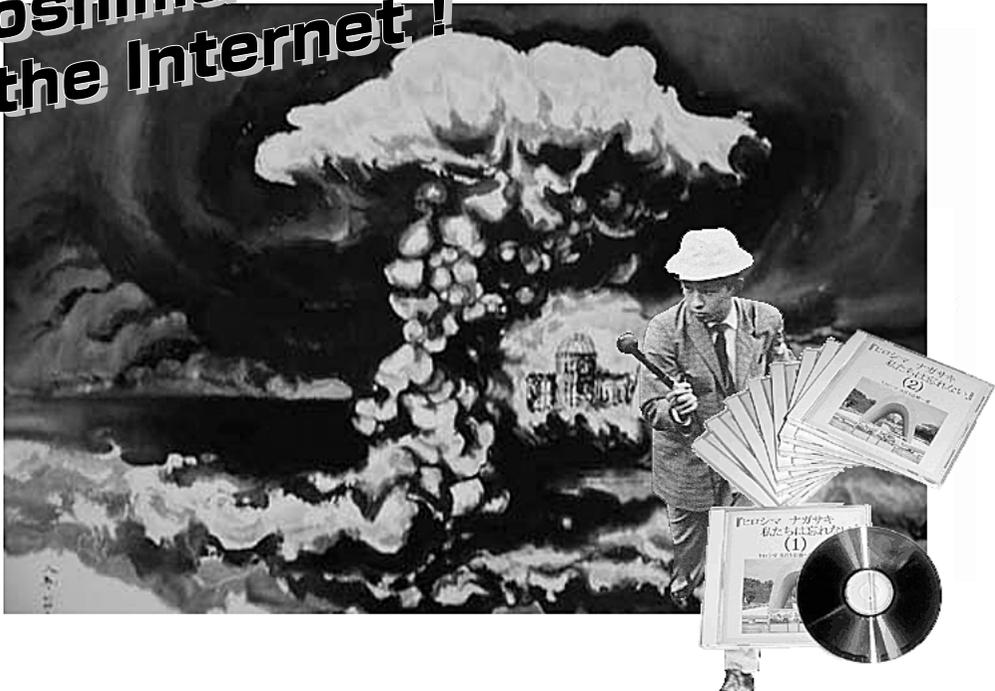
(Voices of the survivors from Hiroshima and Nagasaki)

**Please listen to the  
voices of survivors from  
Hiroshima and Nagasaki  
on the Internet!**

Hiroshima  
Nagasaki  
bombing

Disc 2  
Disc 3  
Disc 6  
Disc 9

Hiroshima  
and  
Nagasaki  
at  
present



In the Google or Yahoo! retrieval

or



Input to the address bar as [ **voshn.com** ], and push 'Enter' key.

<http://www.voshn.com>

Japanese site

<http://www.geocities.jp/s20hibaku/>

producer

translation

website

: Akihiko Ito, Ex-journalist

: Japanese volunteers

: Yoshihisa Furukawa, copywriter